

WebClass Ver.11.14.1 リリースノート

日本データパシフィック株式会社
2023/4/27

1 概要

レポート採点画面のレポートファイルエクスポート機能に、並び替えやフィルターの条件が反映されるようになりました。その他、細かな不具合修正が含まれます。

1.1 必要な環境

- WebClass ver.11.02 以上
- PHP require 5.3 ～ 7.3
- PostgreSQL require 8.4 ～ 13

1.2 アップデート時に確認が必要な点

v11.12.0 以降からのアップデートでは、アップデートに時間のかかる処理はありません。「主な変更点」および「変更点一覧」をご確認ください。

2 変更一覧

2.1 テスト・アンケート・レポート

- 時間切れや日時制限で自動終了になったとき、最後に表示していた設問の解答を保存しなかったときのメッセージを修正しました。(!3248)
 - 問題無く保存できたとき「回答は正しく保存されました。」
 - 一部の設問の回答を保存できなかったとき「保存できなかった回答があります。」
 - 加えて、保存できなかった設問番号と理由がエラー表示されます
 - 期限切れのために保存処理をしなかったとき「期限を超過しているため、最後に受け取った回答は保存できませんでした。」
- 複数選択式の設問では何か選択して保存してあると、チェックを全て外して保存し直しても選択解除した状態を上書き保存できませんでした。何も選択していない状態も回答として受け付けて保存できるようにしました。(!3248, !3295)

2.2 レポート採点

- リンク教材の、他のコースで提出された PDF のレポートファイルをプレビュー出来るようにしました。(!3253)

- PDF の表示は WebClass の PDF ビューアを止めて、ブラウザの機能に任せるやり方にしました。
- 提出日を絞り込み条件にしたとき、日付の判定条件を修正しました。(!3253)
 - 条件の日付にタイムゾーンが考慮されないまま比較していたため、範囲指定した日のレポートが漏れていました。
- ルーブリックの配点の指定が採点画面で反映されない問題を修正しました。(!3253)
- 全てのレポートファイルをエクスポートしてダウンロードする機能の修正。(!3286)
 - CSV に列挙されるレポートの順番を、エクスポートしたときに画面の一覧に指定しているソート順に従うようにしました。
 - レポートファイルの更新日時に提出日時が反映されるようにしました。解答するソフトウェアが対応していれば、解答したレポートファイルの更新日時が提出日時になるように復元されます。
 - レポートファイルのファイル名パターンを変更しレポートファイルと添削ファイルが以下のようなパターンのファイル名で Zip に含まれます。
 - `001_ST00123_山田太郎_Q1_レポート.pdf`
 - `001_ST00123_山田太郎_Q1_corrected.pdf`
 - 先頭の `001` はレポートファイルの列挙順です。
 - `REPORT_GRADING_EXPORT_REPORT_FILE_NAME_USER_INFO_PATTERN` でユーザ情報のパターンを調整できます。
 - デフォルトは `%{username}_%{realname}` です。
 - `%{studnet_id}` や `%{class_order_no}` といった指定が可能です。
 - 上記の例では、`ST00123_山田太郎` の部分が置き換わります
 - `REPORT_GRADING_EXPORT_REPORT_FILE_NAME_FORMAT = USERNAME_FIRST` と設定すると、`000` と `ST00123_山田太郎` との位置が入れ替わります。
 - `ST00123_山田太郎_001_Q1_レポート.pdf`
 - `DOWNLOAD_FILE_NAME_FORMAT` オプションは廃止になります。定義は `REPORT_GRADING_EXPORT_REPORT_FILE_NAME_FORMAT` に引き継がれます。
 - Mac から提出したレポートファイルがある時、ファイル名の濁点・半濁点を Unicode 正規化の `FORM_C` で統一してエクスポートするようにしました。(!3301)
 - ただし、サーバの PHP に `intl` モジュールがインストールされている環境でのみ、この対策が機能します。
- CSV ファイルで採点結果を取り込む時、取り込んだ結果のログファイルをダウンロード出来るようにしました。(!3301)

2.3 e ポートフォリオ・コンテナ

- ルーブリックの文中に挿入した改行が、ルーブリックが表示される画面で反映されない問題を修正しました。(!3289)

2.4 学習記録ビューア

- 学習記録ビューア v4.6.3 => v4.6.6
- コースルーブリックプラグイン v1.1.0 => v1.1.1
- 課題実施状況一覧プラグイン v3.3.2 => v3.4.0

- 修学カルテプラグイン v2.37.0 => v2.40.0
- シラバスプラグイン v1.9.0 => v1.10.0

2.5 その他

- システム管理者のコース管理機能で、学部・学科の並び替えをする時に 1 つ移動させるたびに選択が解除されていました。選択状態を維持して連続操作できるようにしました。(!3284)
- システム管理者のコース管理機能で、CSV による一括更新ではコースの英語名をブランクで指定しても、すでに登録されている英語名をクリアできませんでした。CSV の通りに更新してクリアもできるようにしました。(!3284)
- マニュアルを更新しました。(!3293)